

ジオパーク専門員の富永さんが着任しました！



あ、新しい専門員さんや！こんにちは！



こんにちは。9月から土佐清水ジオパークの専門員になりました、富永です。



富永さんは、土佐清水に来る前もジオパーク専門員をしょったがやる？



筑波山地域ジオパーク（茨城県）で、ジオパーク専門員をしていたよ。



どうしてジオパーク専門員になったが？



地球の面白さを、たくさんの人に知ってもらおう仕事をしたかったんだ。もし、自分が地球の面白さを伝えることができれば、もっと多くの人が地球に興味を持ってもらえるのではないかと。そして多くの人に地球について知ってもらって、災害が起きた時や地域の課題に直面した時に、その知識を活かして行動できる人が増えるといいなと思っているんだ。



ジオパーク専門員をやりよってやりがいを感じる瞬間はある？



ジオパークに協力してくれる地域の方々と、何かを作り上げる時だね。ジオパークの仕事は専門員のみでは成立しないんだ。どの地域にも素晴らしいものがあるって、素晴らしい活動をしている人がいて、それらの価値を引き出すのが専門員の仕事だと思っているよ。地域の方々と何かを企画して、その結果参加者の方々に「楽しかった」と言ってもらえる時が、一番やりがいを感じるんだ。

土佐清水ジオパークは、「『土佐清水らしさ』を守り伝えたい」という、ジオパーク活動の目的がはっきりしているね。専門員として働くとき

は、「地域がジオパークでやりたいこと」を実現させるために、地球科学の知識をどう活かせるかということを中心に意識しているよ。土佐清水の「やりたいこと」実現のために、自分の専門知識を活かして活動していきたいと思っているんだ。



土佐清水でこれからどんな活動をしていきたいが？



「土佐清水らしさ」をきちんと伝えられる専門員になりたいと思っているよ。まず土佐清水の文化や自然についてきちんと学んで、そして地球科学の視点からそれがなぜ土佐清水特有のものなのかということ伝えていきたいと思っているんだ。

土佐清水の人にとっては日常の景色かもしれないけど、毎日綺麗な海が見られる、海でサンゴが見られる、ウミガメが卵を産みに来る砂浜があるということは、ずっと関東に住んできた私にとって非常に魅力的に映るんだ。地球科学の目線はもちろんだけど、あえて来訪者の目線に立って、地域の方々が当たり前になっている事物から価値を見出して発信していきたいな。そうすることで、まず地域の方々が土佐清水を誇りに思ってもらいたい、さらに外の人々に知られていなかった土佐清水の魅力伝えていきたいと思っているんだ。



富永さん、これからどうぞ一緒によろしくね！



富永 紘平(とみなが こうへい) (31)

専門：地質学(特に付加地質学)

好物：ビールと日本酒とお酒に合う食べ物

趣味：カメラ

